

漢詩の魂を歌声にのせて

— 中国・雄大な時空にひろがる音の世界

● 二〇一二年二月二五日（土） 午後二時～四時

● 和光大学 E棟一〇一

【ギター・歌唱・レクチャー】

莊魯迅

【司会・レクチャー】

加藤三由紀

（和光大学表現学部教授）



中国の詩歌は、二千年以上の歴史がありますが、漢字によって現代にそのまま伝わっています。また、漢民族だけではなく、広い大陸に生きる多様な民族の民謡も、漢字によって今に伝わり、人々に親しまれています。そんな中国詩の雄大な世界を、独特の音感で表現してきたアーティスト、荘魯迅の歌声で楽しむコンサートです。司馬遷の歴史書『史記』に登場する刺客の歌から、唐代の李白や孟浩然の詩、そして現代中国のオリジナル曲まで、歴史的背景をレクチャーしながら、音にのせて朗唱し、歌います。漢字が今に伝える情熱的な詩人の魂を聴いてください。

● 荘魯迅 (ギター、歌唱、レクチャー)

1956年上海生まれ、1980年中国で歌手デビューし、1988年来日した。音楽活動のほか、長く和光大学兼任講師を勤め、中国のポピュラー・カルチャーや詩歌に関わる科目を担当してきた。また、四川大地震被災地支援コンサート、東日本大震災被災地支援コンサートを開催し、義援金を被災地に届ける活動を展開している。CDアルバムに『風行天』など、著書に『漢詩珠玉の五十首』(大修館書店)、『李白と杜甫—漂泊の生涯』(大修館書店)、『一冊でつかめる! 中国近現代史』(講談社α新書)などがある。

● 加藤 三由紀 (司会、レクチャー)

和光大学表現学部教授、「現代中国の社会とことば」「日中比較文化論」など担当。

○ 主要曲目 ○

「風蕭々」(『史記 刺客列伝』より) / 「勅勒歌」(5~6世紀ごろの北方民謡)
孟浩然「春暁」 / 蒙古楽曲 / ウィグル民謡 / 「だからこそ」(荘魯迅オリジナル曲) など

● 日時 2012年2月25日(土) 14:00~16:00 (開場13:30)

● 会場 和光大学 E棟101教室 ● 受講料 500円

● 定員 200名 (先着順)

○ 申込み方法

TEL、FAX・Eメール(「レクチャーコンサート」と明記し、①氏名 ②郵便番号・住所 ③電話番号を必ずご記入ください)のいずれかで、2月18日(土)までに下記までお申込みください。

● 申込み・問い合わせ — 和光大学 企画広報係

〒195-8585 東京都町田市金井町2160

TEL: 044-988-1433 FAX: 044-988-1594

E-mail: open@wako.ac.jp

○ 当日はスクールバスを無料でご利用いただけます。乗車の際に『レクチャーコンサート受講』とお知らせください。運行時間については大学ホームページをご確認ください。

※ スクールバスご利用の際は、一列にお並びいただきますようお願いいたします。

